

刊日

# 労働新聞

社団法人労働新聞発行所  
九五町南町平縣島嶼  
次 藤原 伊 人行發  
一 港町濱小縣島嶼

刊夕日 四月九  
一ヶ月 三十錢  
一 部 二 錢  
廣告料 一行五十錢  
場所指定 十錢増  
日曜祭日翌日休刊

## 江名町軍人分會

### 幹事共々表彰さる

表彰旗を取巻いて歡喜に満つ

今月末舉行される帝國軍人分會中に加へられた  
人後援會福島支會々員の江名町分會では名譽の中に  
章授與式を控へて各町村分會幹事野一雄氏は  
會の増員に努め好成績を擧げ町分會幹事野一雄氏は  
げ得た支會に於ては授與式また功勞町分會幹事選抜  
の舉行を記念として優良町五名中に推薦され今日表  
村分會幹事、支會職員の表状並に三組木杯を贈られ  
影をなすことになり嚴選中分會では表彰旗贈られた  
であつたが去る一日選抜優

## 地下で働く坑夫達のため

### 太陽燈浴室を設備

入山炭礦で新設備

最近湯本町入山炭礦では作價格二千七百圓が装置  
太陽のない坑内に長時間勞働される、それは直徑十二尺  
働して紫外線にあたる機會のタンクの中に紫外線放射  
の少い坑夫達のために太陽設備がされ、數分間裸體に  
燈照射場の設置を計畫中で溶すれば効果がある。  
あつたが漸く基礎工事に取懸湯は坑内労働者の悩みの  
りか、つた、照射場は炭礦種である「炭盤マケシ」粉炭  
附屬病院の隣接にして「カブレ」等の炭酸皮膚病に  
建坪敷は三十七坪、費用約九百圓ある薬品を用ひて不  
七千五百圓で十一月中には快な皮膚病から救ふと。  
完成の豫定である。  
因に内部は太陽燈浴室と方で最初の試みであり特に  
薬湯室とに分れアツク紫薬湯は全國炭礦にも例のない  
外線浴室（東京三菱商會製）こと坑夫達はこの愛と

## 衛生主任會開催

### 肥料配給改善

協議會開催

光と温浴に浸る日を心待ち  
してゐる。  
衛生主任會開催  
來る七日、小名濱町で近  
々町村の衛生主任會開催  
會職員の肥料配給改善協議  
る、當日は多数の出席者  
を得て盛會を極むるもの  
であらう。

## 小名濱近郊部落

### 冷害に作物減收

期待された出来秋被害三割

冷害が農作物に及ぼす被害は半數又はそれ以上の損  
害は可なり甚大なる事は地帯を被つてゐる。  
方に依つては趣を異にする小名濱近郊部落、泉、渡邊  
所もあり、一概に言ふ事も玉川、鹿島、神白等の調査  
出来まいが、極被害の少なからず稲作は今年の七割  
地方で二割、被害の多い位の收穫たらうと云はれて  
道五段に允許された。

## この運轉手危険な男

### 魚を満載したトラックで

#### 自轉車乗りを轢倒す

けさ豊間村の街道で

けさ午前七時頃石城郡江  
名町大字江名字北町百十七  
藤泰(三)はトラックに魚を  
運中同郡高久村神谷清水  
ある、不作稻の主なるもの  
は「コウキエ」が大半を占め  
期待の出来秋は失望と變り  
つゝある。  
他農作物も被害相當ある見  
込だが、稲作の重要さから  
比較してあきらめがついて  
あると語る百姓人さいる

## 半裸の若人

### 大氣を浴びて

小名濱町自性院住職とし師と對座して自治問題を材  
で今こそ懇話居のようによ題として意見の交換をする  
おまつて居るが、竹村師優れた齋めきは必々と身に  
は幕末遺聞として有名な下迫る、小理屈は全然抜き物  
野田出流山騷動記で有名な事を書き置けるあたり  
満願寺の住職で本山は皆に將に解脱せる昔の休の喧  
任職を譲り小名濱自性院總や高僧の佛がしのばれる。  
代の切なる勸説により小名濱に向かつて何をたて、み  
識けば小名濱などの住職と教を月に一回位なして度  
しては勿体ない程立派な生難い俗人を濟度しては如何  
立ちで郷土人として師の夫れに對しては判切した答  
得た事は一つの誇りでだけ張らないで濟度すると云  
ればならぬ。

## 平著鈴木氏

### 剣道五段に

平著鈴木氏  
警署署長鈴木氏  
警署署長鈴木氏  
警署署長鈴木氏

## 地方名士

### 竹村智蓮先生 (67)

小名濱町自性院住職とし師と對座して自治問題を材  
で今こそ懇話居のようによ題として意見の交換をする  
おまつて居るが、竹村師優れた齋めきは必々と身に  
は幕末遺聞として有名な下迫る、小理屈は全然抜き物  
野田出流山騷動記で有名な事を書き置けるあたり  
満願寺の住職で本山は皆に將に解脱せる昔の休の喧  
任職を譲り小名濱自性院總や高僧の佛がしのばれる。  
代の切なる勸説により小名濱に向かつて何をたて、み  
識けば小名濱などの住職と教を月に一回位なして度  
しては勿体ない程立派な生難い俗人を濟度しては如何  
立ちで郷土人として師の夫れに對しては判切した答  
得た事は一つの誇りでだけ張らないで濟度すると云  
ればならぬ。

## 街の噂

### 反對せんが爲めの反對、自 己の立場を辱す様な後輩を 悪宣傳する行為、自然な魚名 に跳ね飛ばされ顔面に重傷 内臓打撲其他重傷を負直ちに 平町南町上田外科醫院へ運 び上田耕作醫師の應急手當 を受けながら瀕死の状態であ るが、右運轉手は去る 九、卅日高久村小野フツ に於て、同高久村小野フツ (五)を轢き倒し直ちに中町 諸橋醫院に入院金治一週間 の重傷を負はせたりばかりで 又右の結末で平著でも恐し い危険な男であると呆れて にははせる筈、他人を振見

## 濱だより

小名濱魚市場調査  
魚獲高 單價  
三〇四〇本  
七〇—九〇錢  
二五〇〇尾  
一〇九〇〇六五〇錢  
十二貫外二四〇錢  
九五〇〇  
一箱一圓—六五錢  
一一〇本  
小 十六文  
中 十六文  
大 十二文  
今日 北西の風晴れ  
明日 晴れ  
氣壓七五十五五五七

## 大波小波

て吾身を直す、即ち自己反  
省の四字忘れてはならぬ事  
であらう。  
小名濱町長選舉 前町長縣  
議小野平氏再選は目出度  
し  
而かも満場一致可決 政黨  
派を超越して町のため  
融合 大慶至極  
融合 大慶至極  
融合 大慶至極  
融合 大慶至極  
融合 大慶至極

## 天氣豫報

小名濱氣象特報  
北西の風晴れ  
氣壓七五十五五五七

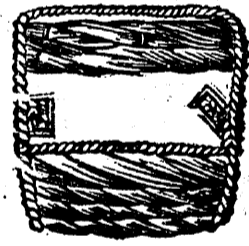
### 東北港灣振興座談會 速記 錄

小名濱港 (五)

◎十六番(小野晋平君) 本日は只今座長並に掘切委員長閣下より御話のありました趣意に依りまして、本町に於て小名濱港の爲めに座談會を御催し下さいました事は、地元といたしまして誠に幸福に存する次第であります、本町民は本日此の座談會開催に對しまして衷心より感謝の意を表して居る次第であります、本町の港灣計画に對しましては既に御存知の事と存じますが、尙ほ本日現狀に付て詳細に御觀察を願ひまして充分御諒解のこと、考へますが、唯々座談會開始の御参考になること、もうしましたのは、本港は第二種重要港灣であります、横濱、神戸、大阪其の他之に比すべき港灣と同じ性質を持つて居ると思ひます、御案内の通り本町は只今の所は漁業が専門でありまして、大正十四年に百萬八千圓を以て修築しました漁港が完成いたしました、其の後漁港としての利用も充分進んで居るのであります、本町は假に重要港灣が完成して、今後商港と利用されましても、本町の經濟狀態は矢張り漁業を離れる事が出来ないので漁港と云ふ事も御關心を持つて置くやう、本日の座談會に臨まれた皆様は御含み置きを願ひたいと思ひます、尙ほ三百萬圓の工事を起すのだから、地元は澤山の負擔をしても宜からうと云ふやうな、各方面からの御希望や或は負擔が少い之に對して多少の不安を持つて居るのであります、丁度田舎娘に振袖を着せて舞へよ歌へよと強いるやうなもので、本町としては單に重要港灣の修築が完成しまして、今後必要あつて擴張下される場合に於きましても、力無き地元を對して餘り御期待を持つて置く事はどうかと考へて居ります、どうか此の點に對して充分御理解を願ひたいと思ひます、此の座談會の正面に「忠」と「孝」と云ふ額面がありますが、先づ本港の利用に於て全うしたいと思ひます、

### 銘酒 清世界

店本屋水清 元寶發  
番六話電町濱小



高級紳士服  
各中等學校制服調製  
各種既製洋服

### 江島屋洋服店

電話二八九番  
平話町二丁目

難波醫院  
醫學博士 難波 睦  
平町大町七番地

### 商品豊富な店

### 江尻吳服店

商號 西村屋  
通稱 タイモン  
小名濱町横町  
電話二十四番



流行歌は  
東海林太郎氏

### 柄合の撰擇

三井生命保險株式會社  
大正火災保險株式會社  
代理店



### 磐城水産工業株式會社

小名濱町築港内  
電話一四四番



### 佐藤時計店

小名濱町

お子様には  
七吋レコード 一枚二十五錢  
：唱歌、童謡、映畫説明、  
浪花節 一枚六十錢より多數  
蓄音器十五圓より各種

### 耳鼻咽喉專門

小名濱分院  
小名濱町中町小學校前  
大和田耳鼻咽喉科醫院  
本院 平南町一六(電話一七〇)

### 森西洋洗濯店

湯本町驛前廿七番

### 大衆食堂

### 金時

電話十二番

### 木田科齒醫院

小名濱町電話一〇五番

### 鈴木科眼醫院

本院 植田町  
分院 小名濱町古港

### 内科 外科 小兒科 花柳病科

### 平川藥局

江名町 電話二六番